

人間総合科学研究科 芸術専攻（博士前期課程）

専攻共通科目

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------------------|------|-----|--------|------|------|---------|---|---|---|
| 01EB031 | 西洋美術史-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 水2 | 5C404 | 長田 年弘 | 西洋古代美術史上の具体的な作例について多面的に講述する。 | 2017年度までの「西洋美術史A-1」に相当。西暦偶数年度開講。01B9523と同一。 |
| 01EB034 | 西洋美術史-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 西洋中世末期および近世の具体的な作例について多面的に講述する。 | 2017年度までの「西洋美術史B-2」に相当。西暦奇数年度開講。01B9526と同一。 |
| 01EB035 | 日本美術史 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 水2 | 5C404 | 水野 裕史 | 日本美術史上の具体的な作例について多面的に講述する。 | 西暦偶数年度開講。01B9532と同一。 |
| 01EB041 | 美術論 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 近現代美術に関する特定課題について近年の美術史研究、展覧会の成果をもとに講述する。 | 2017年度までの「美術論B-1」に相当。西暦奇数年度開講。01B9555と同一。2018年度開講せず。 |
| 01EB043 | 芸術教育論A-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 芸術教育批評の方法を講義と演習を通して学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。 | 西暦奇数年度開講。01B9512と同一。 |
| 01EB044 | 芸術教育論A-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 芸術教育批評の方法を、学校での実地演習等を通して学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。 | 西暦奇数年度開講。01B9513と同一。芸術教育論A-1を合わせて履修すること。 |
| 01EB047 | 書論特講I | 1 | 1.5 | 1・2 | | | | | 書論に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書論史研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。 | 教室:芸術学系棟B539 西暦奇数年度開講。01B9622と同一。 |
| 01EB048 | 書論特講II | 1 | 1.5 | 1・2 | | | | | 書論に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書論史研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。 | 教室:芸術学系棟B539 西暦奇数年度開講。01B9623と同一。 |
| 01EB049 | 書鑑賞論特講I | 1 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 水2 | | 菅野 智明 | 書の鑑賞に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書鑑賞研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。 | 教室:芸術学系棟B539 西暦偶数年度開講。01B9632と同一。 |
| 01EB050 | 書鑑賞論特講II | 1 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 水2 | | 菅野 智明 | 書の鑑賞に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書鑑賞研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。 | 教室:芸術学系棟B539 西暦偶数年度開講。01B9633と同一。 |
| 01EB061 | 構成論特講I | 1 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 木6 | 5C301 | 國安 孝昌, 齋藤敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦佑太, 鄭 然暎, 村上 史明, 山本 美希 | 構成分野が擁する諸領域(構成、総合造形、クラフト、ビジュアルデザイン)について各々の担当教員から概説することを通じて、造形諸分野の中の構成の位置付けを明らかにする。 | 01B9582, 01Z2722と同一。 |
| 01EB062 | 構成論特講II | 1 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 木6 | 5C301 | 國安 孝昌, 齋藤敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦佑太, 鄭 然暎, 村上 史明, 山本 美希 | 構成分野が擁する諸領域(構成、総合造形、クラフト、ビジュアルデザイン)について各々の担当教員から概説することを通じて、造形諸分野の中の構成の位置付けを明らかにする。 | 01B9583, 01Z2723と同一。 |
| 01EB081 | 創造的復興:ローカルデザイン特別演習I | 2 | 2.0 | 1 | 春AB | 金3,4 | 6A208-1 | 齋藤 敏寿, 原 忠信, 宮原 克人, 村上 史明, 鄭 然暎 | 地域において、地域再生に向けたプランを計画・提案することで、創造的で柔軟な思考方法について学び、情報発信力、つなぐ力、突破力を身につけ、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。 | 平成27年度までの「創造的復興特別演習I」に相当。創造的復興:チャレンジ学外特別演習と併せて履修すること。 |
| 01EB082 | 創造的復興:チャレンジ学外特別演習I | 2 | 2.0 | 1 | 通年 | 随時 | | 齋藤 敏寿, 原 忠信, 宮原 克人, 村上 史明, 鄭 然暎 | 地域の課題に対し、地域再生に向けたプランを実施する。その中で、文化的資源の活用や、地域住民との協力など、創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得し、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。 | 平成27年度までの「創造的復興特別学外演習I」に相当。創造的復興:ローカルデザイン特別演習Iと併せて履修すること。 |
| 01EB084 | 創造的復興:ローカルデザイン特別演習II | 2 | 2.0 | 2 | 春AB | 金3,4 | 6A208-1 | 齋藤 敏寿, 原 忠信, 宮原 克人, 村上 史明, 鄭 然暎 | 地域において、地域再生に向けたプランを計画・提案することで、創造的で柔軟な思考方法について学び、情報発信力、つなぐ力、突破力を身につけ、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。 | 平成27年度までの「創造的復興特別演習II」に相当。創造的復興:ローカルデザイン特別演習Iを履修済みのこと。創造的復興:国際発表学外特別演習と併せて履修すること。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------------------|------|-----|--------|------|-----|----|---------------------------------|---|---|
| 01EB085 | 創造的復興:チャレンジ特別学外演習II | 2 | 2.0 | 2 | 通年 | 随時 | | 齋藤 敏寿, 原 忠信, 宮原 克人, 村上 史明, 鄭 然暲 | 地域の課題に対し、地域再生に向けたプランを実施する。その中で、文化的資源の活用や、地域住民との協力など、創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得し、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。 | 平成27年度までの「創造的復興特別学外演習II」に相当。創造的復興:ローカルデザイン特別演習IIと併せて履修すること。 |
| 01EB086 | 創造的復興:国際学外演習 | 2 | 2.0 | 1・2 | 通年 | 随時 | | 原 忠信 | 地域の課題に対し、地域再生に向けたプランを実施する。その中で、文化的資源の活用や、地域住民との協力など、創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得し、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。 | 平成27年度までの「創造的復興特別学外演習II」に相当。創造的復興:ローカルデザイン特別演習Iまたは、創造的復興:ローカルデザイン特別演習IIと併せて履修すること。 |
| 01EB063 | 大学を開くデザインプロデュース特講・演習A-I | 2 | 1.5 | 1・2 | | | | | 複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。 | 同演習A-IIも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦奇数年度開講。01B9603と同一。 |
| 01EB064 | 大学を開くデザインプロデュース特講・演習A-II | 2 | 1.5 | 1・2 | | | | | 複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。 | 同演習A-Iも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦奇数年度開講。01B9604と同一。 |
| 01EB065 | 大学を開くデザインプロデュース特講・演習B-I | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 応談 | | 渡 和由, 貝島 桃代, 五十嵐 浩也 | 複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。 | 同演習B-IIも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦偶数年度開講。01B9605と同一。 |
| 01EB066 | 大学を開くデザインプロデュース特講・演習B-II | 2 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 応談 | | 渡 和由, 貝島 桃代, 五十嵐 浩也 | 複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。 | 同演習B-Iも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦偶数年度開講。01B9606と同一。 |
| 01EB024 | デザイン特講A | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 情報デザインの現状を把握し実践的なデザインを学ぶ。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB025 | デザイン特講B | 1 | 1.0 | 1・2 | 通年 | 集中 | | 五十嵐 浩也 | プロダクトデザインについての主要なテキストならびに作品を取り上げ、諸問題を検討する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB026 | デザイン特講C | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 環境デザインの主要な事例を取り上げ、実務的観点から諸問題を検討する。 | 教室:芸術学系棟B521 西暦奇数年度開講。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------|------|-----|--------|------|-----|----|-------------|---|-----------|
| 01EB027 | デザイン特講D | 1 | 1.0 | 1・2 | 通年 | 集中 | | 貝島 桃代, 加藤 研 | 建築デザインについての主要なテキストならびに作品を取り上げ、諸問題を検討する。 | 西暦偶数年度開講。 |

専門科目〔芸術学領域群〕【美術史領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|-----|---------|--------|--|----------------------|
| 01EB401 | 西洋近世美術史特講I-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦奇数年度開講。01B9740と同一。 |
| 01EB402 | 西洋近世美術史特講I-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦奇数年度開講。01B9743と同一。 |
| 01EB403 | 西洋近世美術史特講II-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火5 | 芸術 B339 | 寺門 臨太郎 | 西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦偶数年度開講。01B9744と同一。 |
| 01EB404 | 西洋近世美術史特講II-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火5 | 芸術 B339 | 寺門 臨太郎 | 西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦偶数年度開講。01B9745と同一。 |
| 01EB405 | 西洋近世美術史演習I-1 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB406 | 西洋近世美術史演習I-2 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB407 | 西洋近世美術史演習II-1 | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火6 | 芸術 B339 | 寺門 臨太郎 | 西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB408 | 西洋近世美術史演習II-2 | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火6 | 芸術 B339 | 寺門 臨太郎 | 西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB409 | 近・現代美術論特講I-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 近・現代美術論における特定課題に関する講義。日本および西洋の近・現代美術を多面的に分析し講述する。 | 西暦奇数年度開講。01B9748と同一。 |
| 01EB410 | 近・現代美術論特講I-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 近・現代美術論における特定課題に関する講義。日本および西洋の近・現代美術を多面的に分析し講述する。 | 西暦奇数年度開講。01B9749と同一。 |
| 01EB411 | 近・現代美術論特講II-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木3 | 芸術 B339 | 林 みちこ | 近・現代美術論における特定課題に関する講義。日本および西洋の近・現代美術を多面的に分析し講述する。 | 西暦偶数年度開講。01B9750と同一。 |
| 01EB412 | 近・現代美術論特講II-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木3 | 芸術 B339 | 林 みちこ | 近・現代美術論における特定課題に関する講義。日本および西洋の近・現代美術を多面的に分析し講述する。 | 西暦偶数年度開講。01B9753と同一。 |
| 01EB413 | 近・現代美術論演習I-1 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 近・現代美術論における特定課題に関する演習。日本および西洋の近・現代美術を多面的に考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB414 | 近・現代美術論演習I-2 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 近・現代美術論における特定課題に関する演習。日本および西洋の近・現代美術を多面的に考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB415 | 近・現代美術論演習II-1 | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 芸術 B339 | 林 みちこ | 近・現代美術論における特定課題に関する演習。日本および西洋の近・現代美術を多面的に考察する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB416 | 近・現代美術論演習II-2 | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 芸術 B339 | 林 みちこ | 近・現代美術論における特定課題に関する演習。日本および西洋の近・現代美術を多面的に考察する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB417 | 西洋古代美術史特講I-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦奇数年度開講。01B9754と同一。 |
| 01EB418 | 西洋古代美術史特講I-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦奇数年度開講。01B9755と同一。 |
| 01EB419 | 西洋古代美術史特講II-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 | 芸術 B339 | 長田 年弘 | 西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦偶数年度開講。01B9758と同一。 |
| 01EB420 | 西洋古代美術史特講II-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火3 | 芸術 B339 | 長田 年弘 | 西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦偶数年度開講。01B9759と同一。 |
| 01EB421 | 西洋古代美術史演習I-1 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|-----|--------|----------------------------|---|----------------------|
| 01EB422 | 西洋古代美術史演習I-2 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB423 | 西洋古代美術史演習II-1 | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火4 | 芸術B339 | 長田 年弘 | 西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB424 | 西洋古代美術史演習II-2 | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火4 | 芸術B339 | 長田 年弘 | 西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB425 | 日本美術史特講I-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦奇数年度開講。01B9760と同一。 |
| 01EB426 | 日本美術史特講I-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦奇数年度開講。01B9763と同一。 |
| 01EB427 | 日本美術史特講II-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木5 | 芸術B339 | 水野 裕史 | 日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦偶数年度開講。01B9764と同一。 |
| 01EB428 | 日本美術史特講II-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木5 | 芸術B339 | 水野 裕史 | 日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。 | 西暦偶数年度開講。01B9765と同一。 |
| 01EB429 | 日本美術史演習I-1 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB430 | 日本美術史演習I-2 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB431 | 日本美術史演習II-1 | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木6 | 芸術B339 | 水野 裕史 | 日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB432 | 日本美術史演習II-2 | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木6 | 芸術B339 | 水野 裕史 | 日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB441 | 美術史学外演習I | 2 | 1.5 | 1 | 秋B | 集中 | | 長田 年弘, 寺門臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史 | 学外訪問先における調査演習。美術作品や歴史的建築物を実地で観察し、美術史研究のプラクティカルな研究方法を演習する。 | |
| 01EB442 | 美術史学外演習II | 2 | 1.5 | 2 | 秋B | 集中 | | 長田 年弘, 寺門臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史 | 学外訪問先における調査演習。美術作品や歴史的建築物を実地で観察し、美術史研究のプラクティカルな研究方法を演習する。 | |
| 01EB122 | 美術史領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 応談 | | 長田 年弘, 寺門臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史 | 修士論文作成を視野に入れた美術史の特定課題に関する演習。 | |
| 01EB301 | 美術史領域特別研究 | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 応談 | | 長田 年弘, 寺門臨太郎, 林 みちこ, 水野 裕史 | 美術史における特定課題に関する特別研究。 | 14条対応 |

専門科目【芸術学領域群】【芸術支援領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|--------|---------------------|--|----------------------|
| 01EB461 | 美術論特講-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火1 | 芸術B235 | 大久保 範子 | 美術の理論・歴史・応用について特定の研究課題に基づいて講ずる。 | 西暦偶数年度開講。01B9557と同一。 |
| 01EB462 | 美術論特講-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火1 | 芸術B235 | 大久保 範子 | 美術の理論・歴史・応用について特定の研究課題に基づいて講ずる。 | 西暦偶数年度開講。01B9558と同一。 |
| 01EB463 | 美術論演習-1 | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火2 | 芸術B235 | 大久保 範子 | 美術の理論・歴史・応用に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB464 | 美術論演習-2 | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火2 | 芸術B235 | 大久保 範子 | 美術の理論・歴史・応用に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB465 | 芸術支援学特講-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて講ずる。 | 西暦奇数年度開講。01B9737と同一。 |
| 01EB466 | 芸術支援学特講-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて講ずる。 | 西暦奇数年度開講。01B9738と同一。 |
| 01EB467 | 芸術支援学演習-1 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB468 | 芸術支援学演習-2 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB135 | 芸術支援学学外演習I | 2 | 1.5 | 1 | 通年 | 随時 | | 石崎 和宏, 直江俊雄, 大久保 範子 | 芸術支援活動の現場(美術館, 美術ギャラリー, 市民芸術村, 野外現代美術展会場, 画廊, 美術品修復施設等)での見学を通じ, 芸術支援活動の企画運営を実地に学ぶ。 | |
| 01EB479 | 芸術学習支援論A | 1 | 2.0 | 1・2 | 通年 | 随時 | 芸術B235 | 直江 俊雄 | ビジュアル・シンキング・ストラテジーの実践について学び、芸術学習支援活動を企画運営するための基礎力を養う。 | 西暦偶数年度開講。01B9567と同一。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|-----|---------|----------------------|--|---|
| 01EB480 | 芸術学習支援論B | 1 | 2.0 | 1・2 | | | | | ビジュアル・シンキング・ストラテジーの実践について学び、芸術学習支援活動を企画運営するための基礎力を養う。 | 西暦奇数年度開講。 01B9568と同一。 |
| 01EB481 | 芸術支援学学外演習II | 2 | 1.5 | 2 | 通年 | 随時 | | 石崎 和宏, 直江 俊雄, 大久保 範子 | 芸術支援活動の現場(美術館、美術ギャラリー、市民芸術村、野外現代美術展会場、画廊、美術品修復施設等)での見学を通じ、芸術支援活動の企画運営を実地に学ぶ。 | |
| 01EB482 | 芸術支援ワークショップI | 2 | 1.0 | 1 | | | | | 芸術支援に関するワークショップ | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB483 | 芸術支援ワークショップII | 2 | 1.0 | 2 | | | | | 芸術支援に関するワークショップ | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB484 | 芸術教育方法論A-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 芸術 B235 | 直江 俊雄 | 芸術教育方法の観点から幅広く考察を行う。 | 平成27年度までの「芸術教育方法論A」に相当 西暦偶数年度開講。 01B9506と同一。 |
| 01EB485 | 芸術教育方法論A-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 芸術 B235 | 直江 俊雄 | 芸術教育方法の観点から幅広く考察を行う。 | 平成27年度までの「芸術教育方法論A」に相当 西暦偶数年度開講。 01B9507と同一。 |
| 01EB486 | 芸術教育方法論B-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 芸術教育の方法に関する研究例を出発点に、主要な研究動向やさまざまなアプローチについて調査・検討し、各自の研究手法確立へ向けての基礎力を養う。 | 平成28年度までの「芸術教育方法論B」に相当。 西暦奇数年度開講。 01B9508と同一。 |
| 01EB487 | 芸術教育方法論B-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 芸術教育の方法に関する研究例を出発点に、主要な研究動向やさまざまなアプローチについて調査・検討し、各自の研究手法確立へ向けての基礎力を養う。 | 平成28年度までの「芸術教育方法論B」に相当。 西暦奇数年度開講。 01B9509と同一。 |
| 01EB489 | 芸術科教育特講A | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 水3 | 芸術 B234 | 石崎 和宏 | 芸術教育に関する基本文献を講読して今日的な課題を概観し、その問題解決のための柔軟なアイデアとアプローチを複眼的に検討する。 | 西暦偶数年度開講。 01B9502と同一。 |
| 01EB146 | 芸術支援領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 応談 | | 直江 俊雄, 石崎 和宏, 大久保 範子 | 芸術支援領域に関する特別演習を行う。 | |
| 01EB302 | 芸術支援領域特別研究 | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 応談 | | 直江 俊雄, 石崎 和宏, 大久保 範子 | 論文作成について、受講者が設定したテーマに即して指導する。明解な論理と独自性のある主張を備えた論文の実現を目指す。 | 14条対応 |

専門科目【芸術学領域群】【洋画領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------|------|-----|--------|--------|------|----------------|------------------------------------|---|----------------------------------|
| 01EB201 | 洋画技法論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 木1 | 6B203 | 玉川 信一, 内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美, 田島 直樹 | 油彩画・版画における技法・構想について、分析、論述する。 | 01B9771と同一。 |
| 01EB202 | 西洋美術技法演習 | 2 | 6.0 | 1・2 | 通年 | 木4,5 | 6A410-2, 6A413 | 玉川 信一, 内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美 | 制作へのプロセスとして考えられる技法について、複数教員による技法指導、研究実験を行い、洋画の技法に関する理解と習熟を図る。 | |
| 01EB801 | 洋画制作A-1 | 3 | 1.5 | 1 | 春ABC | 月4,5 | | 内藤 定壽 | 人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に素材や技法について、個別に指導する。学外で作品発表を行う。 | 教室:6A410-1、6A413 |
| 01EB802 | 洋画制作A-2 | 3 | 1.5 | 1 | 秋ABC | 月4,5 | | 内藤 定壽 | 人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に素材や技法について、個別に指導する。学外で作品発表を行う。 | 洋画制作A-1を履修済みのこと。教室:6A410-1、6A413 |
| 01EB803 | 洋画制作B-1 | 3 | 1.5 | 1 | 春ABC | 火2,3 | | 仏山 輝美 | 人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に色彩について、個別に指導する。 | 教室:6A410-1、6A413 |
| 01EB804 | 洋画制作B-2 | 3 | 1.5 | 1 | 秋ABC | 火2,3 | | 仏山 輝美 | 人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に色彩について、個別に指導する。 | 洋画制作B-2を履修済みのこと。教室:6A410-1、6A413 |
| 01EB805 | 洋画制作C-1 | 3 | 1.5 | 1 | 春ABC | 木2,3 | | 福満 正志郎 | 人体及び選択されたモチーフによる油絵制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に制作上の構想について、個別に指導する。 | 教室:6A410-1、6A413 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|------|----------------|------------------------------------|---|----------------------------------|
| 01EB806 | 洋画制作C-2 | 3 | 1.5 | 1 | 秋ABC | 木2,3 | | 福満 正志郎 | 人体および選択されたモチーフによる油絵制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に制作上の構想について、個別に指導する。 | 洋画制作C-1を履修済みのこと。教室:6A410-1、6A413 |
| 01EB807 | 洋画制作D-1 | 3 | 1.5 | 1 | 春ABC | 金2,3 | | 玉川 信一 | 人体および選択されたモチーフによる油絵制作を行う。特に形態について、個別に指導する。 | 教室:6A410-1、6A413 |
| 01EB808 | 洋画制作D-2 | 3 | 1.5 | 1 | 秋ABC | 金2,3 | | 玉川 信一 | 人体および選択されたモチーフによる油絵制作を行う。特に形態について、個別に指導する。 | 洋画制作D-1を履修済みのこと。教室:6A410-1、6A413 |
| 01EB809 | 洋画特別制作A-1 | 3 | 1.5 | 2 | 春ABC | 月2,3 | 6B404, 6B405 | 内藤 定壽 | 個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、テーマに沿って素材・技法について最も適したものを選択する。学外で作品発表を行う。 | |
| 01EB810 | 洋画特別制作A-2 | 3 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 月2,3 | 6B404, 6B405 | 内藤 定壽 | 個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、テーマに沿って素材・技法について最も適したものを選択する。学外で作品発表を行う。 | 洋画特別制作A-1を履修済みのこと。 |
| 01EB811 | 洋画特別制作B-1 | 3 | 1.5 | 2 | 春ABC | 火2,3 | 6B404, 6B405 | 玉川 信一 | 個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、特に形態について独自の表現を追及する制作研究を行う。 | |
| 01EB812 | 洋画特別制作B-2 | 3 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 火2,3 | 6B404, 6B405 | 玉川 信一 | 個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、特に形態について独自の表現を追及する制作研究を行う。 | 洋画特別制作B-1を履修済みのこと。 |
| 01EB813 | 洋画特別制作C-1 | 3 | 1.5 | 2 | 春ABC | 木4,5 | 6B404, 6B405 | 福満 正志郎 | 個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、構想についてテーマを良く表現するためにどのようにイメージを展開するのかを追求する。 | |
| 01EB814 | 洋画特別制作C-2 | 3 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 木4,5 | 6B404, 6B405 | 福満 正志郎 | 個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、構想についてテーマを良く表現するためにどのようにイメージを展開するのかを追求する。 | 洋画特別制作C-1を履修済みのこと。 |
| 01EB815 | 洋画特別制作D-1 | 3 | 1.5 | 2 | 春ABC | 金4,5 | 6B404, 6B405 | 仏山 輝美 | 個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、色彩についてテーマをより良く表現する計画と手段を追及する。 | |
| 01EB816 | 洋画特別制作D-2 | 3 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 金4,5 | 6B404, 6B405 | 仏山 輝美 | 個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、色彩についてテーマをより良く表現する計画と手段を追及する。 | 洋画特別制作D-1を履修済みのこと。 |
| 01EB224 | 洋画野外風景実習 | 3 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 随時 | | 玉川 信一, 内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美 | 風景画について、一週間の野外実習を通して洋画制作を行い、個別に指導する。 | |
| 01EB211 | 洋画領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | | 玉川 信一, 内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美 | 各自の設定したテーマについて、個別に洋画の演習を行う。 | |
| 01EB303 | 洋画領域特別研究 | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 随時 | | 玉川 信一, 内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美, 田島 直樹 | 各自の設定したテーマに基づき、洋画の修了研究の指導を行う。 | 14条対応 |
| 01EB831 | 版画制作A-1 | 3 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 金2,3 | 6A105, 工房 C204 | 田島 直樹 | 版画の技法研究を実際の制作を通して行い、その特徴、性質を把握し、今後の作品制作に活かす。また、指導者養成の目的を含め、技術修得に努める。 | |
| 01EB832 | 版画制作A-2 | 3 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 金2,3 | 6A105, 工房 C204 | 田島 直樹 | 版画の技法研究を実際の制作を通して行い、その特徴、性質を把握し、今後の作品制作に活かす。また、指導者養成の目的を含め、技術修得に努める。 | 版画制作A-1を履修済みのこと。 |
| 01EB833 | 版画制作B-1 | 3 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 金4,5 | 6A105, 工房 C204 | 田島 直樹 | 専門とする版種に関する作家、作品、技法について調査、研究、及び実験制作を通して自己の制作に活かす。 | |
| 01EB834 | 版画制作B-2 | 1 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 金4,5 | 6A105, 工房 C204 | 田島 直樹 | 専門とする版種に関する作家、作品、技法について調査、研究、及び実験制作を通して自己の制作に活かす。 | 版画制作B-1を履修済みのこと。 |
| 01EB835 | 版画特別制作-1 | 3 | 1.5 | 2 | 春ABC | 木4,5 | 6A105, 工房 C204 | 田島 直樹 | 個別に設定されたテーマによって版種を選び、版画の制作実験研究を試みる。学外で作品の発表を行う。 | |
| 01EB836 | 版画特別制作-2 | 3 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 木4,5 | 6A105, 工房 C204 | 田島 直樹 | 個別に設定されたテーマによって版種を選び、版画の制作実験研究を試みる。学外で作品の発表を行う。 | 版画特別制作-1を履修済みのこと。 |
| 01EB225 | 平版演習 | 2 | 4.0 | 1・2 | 通年 | 随時 | | 田島 直樹 | アルミ板を使用した平版のあらゆる技法について演習し、表現の深まりを期する。 | 西暦偶数年度開講。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------|------|-----|--------|------|-----|----|-------|-----------------------------|----|
| 01EB226 | 版画領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | | 田島 直樹 | 各自の設定したテーマについて、個別に版画の演習を行う。 | |

専門科目〔芸術学領域群〕【日本画領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|------|--------------|--------------------|---|-----------------------------------|
| 01EB241 | 日本画表現技法・材料特講 | 1 | 2.0 | 1 | 通年 | 随時 | アート&デザイン実習室1 | 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之 | 日本絵画の古典作品を鑑賞し、日本画表現における諸技法および諸材料について、制作者の眼と感性で読み取る。 | |
| 01EB841 | 日本美術技法演習-1 | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 木2 | アート&デザイン実習室1 | 程塚 敏明, 山本 浩之 | 古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について演習を行う。 | |
| 01EB842 | 日本美術技法演習-2 | 2 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 木2 | アート&デザイン実習室1 | 程塚 敏明, 山本 浩之 | 古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について演習を行う。 | 日本美術技法演習-1を履修済であること。 |
| 01EB843 | 日本美術特別技法演習-1 | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 木3 | アート&デザイン実習室1 | 程塚 敏明, 山本 浩之 | 古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について、さらに理解を深め、技術を修得する。 | 01B9777と同一。 |
| 01EB844 | 日本美術特別技法演習-2 | 2 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 木3 | アート&デザイン実習室1 | 程塚 敏明, 山本 浩之 | 古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について、さらに理解を深め、技術を修得する。 | 日本美術特別技法演習-1を履修済であること。01B9778と同一。 |
| 01EB845 | 日本画制作A-1 | 3 | 1.5 | 1 | 春ABC | 月4,5 | | 太田 圭 | 専門的な技術を基礎とし、人体モデルに対処しながら、自己表現の習熟を目的とする創作的内容をもった制作研究を行う。 | 教室:5C306 |
| 01EB846 | 日本画制作A-2 | 3 | 1.5 | 1 | 秋ABC | 月4,5 | | 太田 圭 | 専門的な技術を基礎とし、人体モデルに対処しながら、自己表現の習熟を目的とする創作的内容をもった制作研究を行う。 | 日本画制作A-1を履修済であること。教室:5C306 |
| 01EB847 | 日本画制作B-1 | 3 | 1.5 | 1 | 春ABC | 火4,5 | | 山本 浩之 | 専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、日本画の様式に沿った制作研究を行う。 | 教室:5C306 |
| 01EB848 | 日本画制作B-2 | 3 | 1.5 | 1 | 秋ABC | 火4,5 | | 山本 浩之 | 専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、日本画の様式に沿った制作研究を行う。 | 日本画制作B-1を履修済であること。教室:5C306 |
| 01EB849 | 日本画制作C-1 | 3 | 1.5 | 1 | 春ABC | 木4,5 | | 程塚 敏明, 山本 浩之 | 専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、創作的内容をもった技術研究を行う。 | 教室:5C306 |
| 01EB850 | 日本画制作C-2 | 3 | 1.5 | 1 | 秋ABC | 木4,5 | | 程塚 敏明, 山本 浩之 | 専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、創作的内容をもった技術研究を行う。 | 日本画制作C-1を履修済であること。教室:5C306 |
| 01EB851 | 日本画制作D-1 | 3 | 1.5 | 1 | 春ABC | 金4,5 | | 山本 浩之 | 日本画制作を通し、新しい表現の可能性を追求しながら制作研究を行い、将来への展望をはかる。 | 教室:5C306 |
| 01EB852 | 日本画制作D-2 | 3 | 1.5 | 1 | 秋ABC | 金4,5 | | 山本 浩之 | 日本画制作を通し、新しい表現の可能性を追求しながら制作研究を行い、将来への展望をはかる。 | 日本画制作D-1を履修済であること。教室:5C306 |
| 01EB853 | 日本画特別制作A-1 | 3 | 1.5 | 2 | 春ABC | 月2,3 | | 太田 圭 | 個別にテーマを設定し、日本画による自己表現の確立をはかり、学外で作品の発表を行う。 | 教室:5C306 |
| 01EB854 | 日本画特別制作A-2 | 3 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 月2,3 | | 太田 圭 | 個別にテーマを設定し、日本画による自己表現の確立をはかり、学外で作品の発表を行う。 | 日本画特別制作A-1を履修済であること。教室:5C306 |
| 01EB855 | 日本画特別制作B-1 | 3 | 1.5 | 2 | 春ABC | 火4,5 | | 程塚 敏明 | 基礎技法をマスターし、更に新しい表現技術の研究と自己のテーマをより広く発展させる為に、積極的に内部の開発に取り組む。 | 教室:5C306 |
| 01EB856 | 日本画特別制作B-2 | 3 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 火4,5 | | 程塚 敏明 | 基礎技法をマスターし、更に新しい表現技術の研究と自己のテーマをより広く発展させる為に、積極的に内部の開発に取り組む。 | 日本画特別制作B-1を履修済であること。教室:5C306 |
| 01EB857 | 日本画特別制作C-1 | 3 | 1.5 | 2 | 春ABC | 木2,3 | | 程塚 敏明 | 自己の内部表現の為の技法と材料の必然性や絵画思想、問題意識の理論的発展を高める。 | 教室:5C306 |
| 01EB858 | 日本画特別制作C-2 | 3 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 木2,3 | | 程塚 敏明 | 自己の内部表現の為の技法と材料の必然性や絵画思想、問題意識の理論的発展を高める。 | 日本画特別制作C-1を履修済であること。教室:5C306 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------|------|-----|--------|------|------|----|--------------------|---|------------------------------|
| 01EB859 | 日本画特別制作D-1 | 3 | 1.5 | 2 | 春ABC | 金4,5 | | 太田 圭 | 日本画による表現の多様性をふまえて各自のテーマを設定し、制作研究を行うと同時に客観的な視野に立ち、自分の作品の分析研究を行う。 | 教室:5C306 |
| 01EB860 | 日本画特別制作D-2 | 3 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 金4,5 | | 太田 圭 | 日本画による表現の多様性をふまえて各自のテーマを設定し、制作研究を行うと同時に客観的な視野に立ち、自分の作品の分析研究を行う。 | 日本画特別制作D-1を履修済であること。教室:5C306 |
| 01EB251 | 日本画野外風景実習 | 3 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 随時 | 学外 | 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之 | 風景画について、一週間の野外実習を通して制作実技研究を行い、個別に指導する。 | |
| 01EB252 | 日本画領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | | 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之 | 個々の研究領域に応じたテーマに則り、表現における理論と実践を試み、作品制作を行う。 | |
| 01EB304 | 日本画領域特別研究 | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 随時 | | 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之 | 各自の設定したテーマに基づき、日本画の修了研究を行う。 | 14条対応 |

専門科目〔芸術学領域群〕【彫塑領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------|------|-----|--------|--------------|------|----------------------|--------------|--|---|
| 01EB871 | 彫塑技法論特講-1 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木1 | 芸術B141 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 彫塑の表現方法について、歴史的、理論的に分析を行う。 | 原則として彫塑領域の学生に限る。原則として「彫塑技法論特講-2」とあわせて履修すること。2018年度限り。 |
| 01EB872 | 彫塑技法論特講-2 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木1 | 芸術B141 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 彫塑の表現方法について、歴史的、理論的に分析を行う。 | 原則として彫塑領域の学生に限る。彫塑技法論特講-1を履修した者。2018年度限り。 |
| 01EB873 | 彫塑技法演習-1 | 2 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 火2,3 | 6A102, 6A103, 6B104 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 彫塑の表現と表現技法の関連を理論的に究明するとともに、実験的に明らかにする。 | 彫塑領域の学生に限る。原則として「彫塑技法演習-2」とあわせて履修すること。2018年度限り。 |
| 01EB874 | 彫塑技法演習-2 | 2 | 2.0 | 1・2 | 秋AB 夏季休業中 | 随時 | 6A102, 6A103, 6B104 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 彫塑の表現と表現技法の関連を理論的に究明するとともに、実験的に明らかにする。 | 彫塑領域の学生に限る。彫塑技法演習-1を履修した者。2018年度限り。 |
| 01EB263 | 彫塑学外演習 | 2 | 1.0 | 1・2 | 通年 | 随時 | 学外 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 各自のテーマに基づき、実地研修を行う。 | 彫塑領域の学生に限る。 |
| 01EB875 | 塑造制作A-1 | 3 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 月4,5 | 6A102, 6A103 | 中村 義孝 | 裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。 | 彫塑領域の学生に限る。原則として「塑像制作A-2」とあわせて履修すること。 |
| 01EB876 | 塑造制作A-2 | 3 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 月4,5 | 6A102, 6A103 | 中村 義孝 | 裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。 | 彫塑領域の学生に限る。塑造制作A-1を履修した者。 |
| 01EB877 | 塑造制作B-1 | 3 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 木2,3 | 6A102, 6A103 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。 | 彫塑領域の学生に限る。原則として「塑像制作B-2」とあわせて履修すること。 |
| 01EB878 | 塑造制作B-2 | 3 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 木2,3 | 6A102, 6A103 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。 | 彫塑領域の学生に限る。塑造制作B-1を履修した者。 |
| 01EB879 | 彫刻制作A-1 | 3 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 木4,5 | 6A114, 6A115, 工房C109 | 大原 央聡 | クス材等の丸太や木材を用いて木彫制作を行う。 | 原則として「彫刻制作A-2」とあわせて履修すること。原則として彫塑領域の学生に限る。2019年度以降「彫刻制作1」に統合。 |
| 01EB880 | 彫刻制作A-2 | 3 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 木4,5 | 6A114, 6A115, 工房C109 | 大原 央聡 | クス材等の丸太や木材を用いて木彫制作を行う。 | 彫塑領域の学生に限る。原則として彫刻制作A-1を履修していること。2019年度以降「彫刻制作2」に統合。 |
| 01EB881 | 彫刻制作B-1 | 3 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 金4,5 | 工房C110 | 中村 義孝 | 石が保有する彫刻的な特質を活かして、創造的な立体表現力を高める。 | 原則として彫塑領域の学生に限る。原則として「彫刻制作B-2」とあわせて履修すること。2019年度以降「彫刻制作1」に統合。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------|------|-----|--------|------|------------|---------------------------------|-----------------|---|--|
| 01EB882 | 彫刻制作B-2 | 3 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 金4,5 集中 | 工房 C110 | 中村 義孝 | 石が保有する彫刻的な特質を活かして、創造的な立体表現力を高める。 | 原則として彫塑領域の学生に限る。彫刻制作B-1を履修した者。2019年度以降「彫刻制作2」に統合。 |
| 01EB883 | 金属彫刻制作-1 | 3 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 金2,3 | 6A104 | 中村 義孝 | 鑄造・溶接等の金属処理を駆使して、実験的で創造的な彫塑の制作研究を行う。 | 原則として彫塑領域の学生に限る。原則として「金属彫刻制作-2」とあわせて履修すること。2018年度限り。 |
| 01EB884 | 金属彫刻制作-2 | 3 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 金2,3 | 6A104 | 中村 義孝 | 鑄造・溶接等の金属処理を駆使して、実験的で創造的な彫塑の制作研究を行う。 | 原則として彫塑領域の学生に限る。金属彫刻制作-1を履修した者。2018年度限り。 |
| 01EB885 | テラコッタ制作 | 3 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 月2,3 | 5C112 | 大原 央聡 | 独自の素材と技法を有するテラコッタ(陶造形)技法を用いて立体造形を行う。 | 原則として彫塑領域の学生に限る。01B9782と同一。 |
| 01EB270 | 彫塑特別制作A | 3 | 1.0 | 2 | 春AB | 月2,3 | 6A103, 他 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。 | 彫塑領域の学生に限る。2018年度限り。 |
| 01EB271 | 彫塑特別制作B | 3 | 1.0 | 2 | 春AB | 火4,5 | 6A103, 他 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。 | 彫塑領域の学生に限る。2018年度限り。 |
| 01EB272 | 彫塑特別制作C | 3 | 1.0 | 2 | 春AB | 水2,3 | 工房 C109, 他 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。 | 彫塑領域の学生に限る。2018年度限り。 |
| 01EB273 | 彫塑特別制作D | 3 | 1.0 | 2 | 春AB | 木2,3 | 工房 C109, 他 | 大原 央聡, 中村 義孝 | 彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。 | 彫塑領域の学生に限る。2018年度限り。 |
| 01EB274 | 彫塑特別制作E | 3 | 1.0 | 2 | 春AB | 木4,5 | 6A103, 他 | 中村 義孝 | 彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。 | 彫塑領域の学生に限る。2018年度限り。 |
| 01EB275 | 彫塑特別制作F | 3 | 1.0 | 2 | 春AB | 金2,3 | 工房 C110, 他 | 大原 央聡 | 彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。 | 彫塑領域の学生に限る。2018年度限り。 |
| 01EB276 | 彫塑特別制作G | 3 | 1.0 | 2 | 春AB | 金4,5 | 6A103, 他 | 大原 央聡 | 彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。 | 彫塑領域の学生に限る。2018年度限り。 |
| 01EB277 | 彫塑領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | 6A103, 6A104, 6A114, 他 | 中村 義孝, 大原 央聡 | 各自の設定したテーマに基づき、修了研究に向けての彫塑の演習を行う。 | 彫塑領域の学生に限る。 |
| 01EB305 | 彫塑領域特別研究 | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 随時 | | 中村 義孝, 大原 央聡 | 各自の設定したテーマに基づき、彫塑の修了研究を行う。 | 14案対応。 彫塑領域の学生に限る。 |

専門科目【芸術学領域群】【書領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------|------|-----|--------|------|------|-------|-------|--|--------------------------|
| 01EB282 | 行・草漢字制作 | 3 | 3.0 | 1・2 | | | | | 行書・草書における代表的な古典の臨書を通して、当該書体の技法に習熟するとともに、做書を中心とした創作を試みる。 | 西暦奇数年度開講。 01B9791と同一。 |
| 01EB281 | 隸・楷漢字制作 | 3 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 木4,5 | 6A403 | 菅野 智明 | 隸書・楷書における代表的な古典の臨書を通して、当該書体の技法に習熟するとともに、做書を中心とした創作を試みる。 | 西暦偶数年度開講。 01B9786と同一。 |
| 01EB283 | 古文字書法A | 3 | 3.0 | 1・2 | | | | | 中国古代の文字資料を書法の観点から整理し、いくつかの遺品を実地に模写・臨書することを通して、その分析を深め、漢字書法習得のための一助とする。 | 西暦奇数年度開講。 01B9796と同一。 |
| 01EB284 | 古文字書法B | 3 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 火5,6 | 6A405 | 中村 伸夫 | 中国古代の文字資料を書法の観点から整理し、いくつかの遺品を実地に模写・臨書することを通して、その分析を深め、漢字書法習得のための一助とする。 | 西暦偶数年度開講。 01B9797と同一。 |
| 01EB285 | 仮名制作A | 3 | 3.0 | 1・2 | | | | | 古筆を基調とした制作方法を学び、あわせて大字作品への展開を図る。 | 西暦奇数年度開講。 01B9801と同一。 |
| 01EB286 | 仮名制作B | 3 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 金3,4 | 6A404 | 森岡 隆 | 古筆を基調とした制作方法を学び、あわせて大字作品への展開を図る。 | 西暦偶数年度開講。 01B9806と同一。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------|------|-----|--------|------|-----|----|-------------------|---------------------------|-----------------------------------|
| 01EB891 | 書学外演習A | | 2 | 1・2 | | | | | 博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。 | 書領域対象 西暦奇数年度開講。 01B9812と同一。 |
| 01EB892 | 書学外演習B | | 2 | 1・2 | 通年 | 随時 | | 中村 伸夫, 森岡隆, 菅野 智明 | 博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める | 書領域対象 西暦偶数年度開講。 01B9813と同一。 |
| 01EB288 | 書領域特別演習 | | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | 中村 伸夫, 森岡隆, 菅野 智明 | 各自の設定したテーマについて、個別に演習を行う。 | |
| 01EB306 | 書領域特別研究 | | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 随時 | 中村 伸夫, 森岡隆, 菅野 智明 | 各自の設定したテーマに基づき、書の修了研究を行う。 | 14条対応 |

専門科目【デザイン学領域群】【構成領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|------------|------|-----|--------|------|------|----|------------------|-------------|---|-------|
| 01EB510 | 平面・立体構成論特講 | | 1 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 木3 | 6A208-1, 6A208-2 | 上浦 佑太 | 様々な分野の造形表現を対象に、色・形・素材等の基本要素に着目しつつ、設置空間や制作意図との整合性を構成学的視座から読み解く。 | |
| 01EB511 | 平面・立体構成演習 | | 2 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 木3 | 6A208-1, 6A208-2 | 上浦 佑太 | 作り方や見え方の原理そのものに着目した表現の開拓を試みる。一定の物理的制約のもとで作品を制作し、年度末の展示で成果を公開する。 | |
| 01EB512 | 色彩計画論特講 | | 1 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 水3 | 6A203 | 山本 早里 | デザイン分野における色彩計画には、感性だけでなく科学的な知見に基づく客観性が求められる。本講義では色彩計画を行うための諸理論を講ずる。 | |
| 01EB513 | 色彩計画演習 | | 2 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 水3 | 6A203 | 山本 早里 | デザイン分野における色彩計画に主眼をおいた演習。調査・設計・評価などを含めた色彩計画の実践を通じ、色彩計画の高度・専門的な知識および実践力を習得することを目標とする。 | |
| 01EB507 | 構成領域特別演習 | | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | 6A203 | 山本 早里, 上浦佑太 | 各自のテーマに基づき、修了研究に向けた演習を行う。 | |
| 01EB701 | 構成領域特別研究 | | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 随時 | 6A203 | 山本 早里, 上浦佑太 | 各自のテーマに基づき修了研究を行う。 | 14条対応 |

専門科目【デザイン学領域群】【総合造形領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|------------|------|-----|--------|------|------|----|-------|--------------------|--|----------------------|
| 01EB528 | 現代アート表現論 | | 1 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 火5 | 5C205 | 小野 裕子 | 現代アートの知見を踏まえて、その動向を調査する。多領域の学生の意見を交えながら自身の研究と比較して、各自の研究に反映させていく。 | |
| 01EB529 | 現代アート表現演習 | | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 火5 | 5C205 | 小野 裕子 | 現代アートの動向を調査し、各自の研究を深め、実験制作を行う。 | メディア表現演習も併せて履修すること。 |
| 01EB530 | メディア表現論 | | 1 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 火4 | 5C205 | 村上 史明 | 現代のメディア技術について調査し、ディスカッションを行う。 | |
| 01EB531 | メディア表現演習 | | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 火4 | 5C205 | 村上 史明 | メディアアートに関する制作活動の裏づけとなる資料を調査・整理・考察するとともに、各自が設定した課題に基づく作品の制作を行う。 | 現代アート表現演習も併せて履修すること。 |
| 01EB532 | 現代美術論 | | 1 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 火2 | 5C402 | 國安 孝昌 | 総合造形の視点から現代美術論を論じる。テキストの講読とレポート添削を行う。 | 01B9822と同一。 |
| 01EB533 | 現代美術演習 | | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 火2 | 5C402 | 國安 孝昌 | 総合造形の視点から現代美術論を考えた討論を行い、一つの展示会を立ち上げる。 | |
| 01EB527 | 総合造形領域特別演習 | | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | | 國安 孝昌, 村上史明, 小野 裕子 | 総合造形の視点から討議を行い、個展を計画、準備し、実施する。 | |
| 01EB702 | 総合造形領域特別研究 | | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 火6 | 5C205 | 國安 孝昌, 村上史明, 小野 裕子 | 修了制作・修士論文の作成を中心とした、個々の研究指導を行う。 | 14条対応 |

専門科目【デザイン学領域群】【クラフト領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|---------|------|-----|--------|------|------|----|------|-------|--|--|
| 01EB553 | 陶磁造形演習I | | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 水1 | | 齋藤 敏寿 | 作陶家、工芸家、造形作家、研究者、教育者等養成の為、土(粘土)から陶磁へ変化するシステムの理解と応用をテーマとして、実材主義的造形の立場から作品の理論づけと作品制作を行う。 | 授業時間外に窯焼成管理の時間等の自己管理が必須である。 01B9832と同一。 芸術系棟B-138齋藤敏寿研究室にて授業を行う。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|--------|--------------------|---|--|
| 01EB554 | 陶磁造形演習II | 2 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 水1 | | 齋藤 敏寿 | 作陶家、工芸家、造形作家、研究者、教育者等養成の為、陶磁による造形に関して理論と制作から実践的に研究し、高度な表現を通して修得させる。 | 授業時間外に窯焼成管理の時間等の自己管理が必須である。01B9833と同一。芸術系棟B-138齋藤敏寿研究室にて授業を行う。 |
| 01EB555 | 木材造形演習I | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 水2 | 工房C101 | 宮原 克人 | 樹木から木へ。木材の特性を生かした造形表現を検討する。 | |
| 01EB556 | 木材造形演習II | 2 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 水2 | 工房C101 | 宮原 克人 | 各自テーマを設定し、具体的な作品制作を通して研究を行う。 | |
| 01EB559 | ガラス造形演習I | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 月3 | | 鄭 然暎 | 授業はB309にて行う。学群においてガラス実習関連の授業を履修済みのこと。他大学からの入学者等に関しては条件付きで受講可。 | 学群においてガラス実習関連の授業を履修済みのこと。他大学からの入学者等に関しては条件付きで受講可。授業はB309にて行う。 |
| 01EB560 | ガラス造形演習II | 2 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 月3 | 工房C102 | 鄭 然暎 | 各自扱う素材とガラス素材を組み合わせて制作を行い、自身の研究を深める。 | |
| 01EB548 | 漆芸演習 | 2 | 2.0 | 1・2 | 通年 | 随時 | 工房C101 | 宮原 克人 | 漆芸の基礎的な技術(乾漆、蒔絵、螺鈿)を習得し、各自の表現を試みる。 | |
| 01EB547 | クラフト領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | 芸術B521 | 齋藤 敏寿, 宮原 克人, 鄭 然暎 | クラフト領域修了研究の推進の為、学生が設定したテーマに関して全体及び個別に指導する。 | クラフト領域授業成果展等の企画、運営を行う。 |
| 01EB703 | クラフト領域特別研究 | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 随時 | 芸術B521 | 齋藤 敏寿, 宮原 克人, 鄭 然暎 | クラフト領域修了研究をめざし、学生の自主的テーマについて全体的及び個別に指導する。 | クラフト領域授業成果展等の企画、運営を行う。14条対応 |

専門科目【デザイン学領域群】【ビジュアルデザイン領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------------|------|-----|--------|------|------|------------------|---------------------|--|----------------------|
| 01EB561 | 視覚伝達設計論特講 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木2 | 6A208-1 | 原 忠信 | 視覚伝達デザインの今日的諸課題をとりあげ、ディスカッション、プレゼンテーションを行う。 | |
| 01EB569 | 視覚伝達設計演習A | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木2 | 6A208-1 | 原 忠信 | プラグマティックなデザインの方法を実践的な制作課題を通じて学ぶ。 | |
| 01EB570 | 視覚伝達設計演習B | 2 | 1.0 | 1・2 | 春C | 木1,2 | 6A208-1 | 原 忠信 | プラグマティックなデザインの方法を実践的な制作課題を通じて学ぶ。 | |
| 01EB575 | グラフィックデザイン論特講 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 5C504 | 田中 佐代子 | 各受講者の研究テーマに基づく、ビジュアルデザインの発展的な考察・立案を主題とし、ビジュアル・プレゼンテーションデータとビジュアル年表の制作を行う。 | 01B9842, 02RB315と同一。 |
| 01EB576 | グラフィックデザイン演習 | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 5C504 | 田中 佐代子 | エディトリアルデザインを中心に、広告デザイン、イラストレーションなど、受講者の研究テーマに基づいた、平面的な媒体に関する発展的なテーマを研究し制作する。 | |
| 01EB577 | 画像表現論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 金5,6 | 6A208-1, 6A208-2 | 山本 美希 | デザイン、美術、サブカルチャーなどを横断的に探索しつつ、画像表現(絵による表現)の特質、意義、可能性について検討する。 | |
| 01EB578 | 画像表現演習 | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火3 | 6A208-1, 6A208-2 | 山本 美希 | 美術、デザイン、サブカルチャー等多様に広がる画像表現(絵による表現)について、特に物語を内容とするものに焦点をあて、制作を特に」通してその可能性を探る。 | |
| 01EB568 | ビジュアル・コミュニケーション演習 | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | 学外からデザイナー等を講師として招き、実践的活動を踏まえたビジュアル・コミュニケーションの発想、制作、評価などについて学ぶ。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB567 | ビジュアルデザイン領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | | 田中 佐代子, 原 忠信, 山本 美希 | 学生の自主的なテーマについて全体的および個別に研究指導する。 | |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|-----|----|---------------------|---------------------------|-------|
| 01EB704 | ビジュアルデザイン領域特別研究 | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 随時 | | 田中 佐代子, 原 忠信, 山本 美希 | 修士研究へ向けて、全体的および個別に研究指導する。 | 14条対応 |

専門科目【デザイン学領域群】【情報デザイン領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|-----|----|------|---|--|
| 01EB636 | 感性情報メディア論特講I | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 水3 | | 李 昇姫 | デザインにおける情報のあり方を理解し、ヒューマンメディアによる表現方法の多様性について述べる。マルチメディア、情報メディアの新たな可能性と創造活動の実現を目指す。 | 教室:総合D505、平成27年度までの「感性情報メディア論特講」に相当 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB637 | 感性情報メディア論特講II | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 水3 | | 李 昇姫 | デザインにおける情報のあり方を理解し、ヒューマンメディアによる表現方法の多様性について述べる。マルチメディア、情報メディアの新たな可能性と創造活動の実現を目指す。 | 教室:総合D505、平成27年度までの「感性情報メディア論特講」に相当 西暦偶数年度開講。 |

専門科目【デザイン学領域群】【プロダクトデザイン領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|--------|------|---------|-----------------------------|---|------------------------|
| 01EB612 | 生産デザイン論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 木3 | 芸術 B317 | 五十嵐 浩也 | 生産デザインにおける、形や操作を媒介としたユーザと製造物の関係について、情報のコミュニケーションという視点を踏まえながら論じる。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB601 | デザイン解析論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | | | | | ヒューマンインタフェースや工業製品、サービス、情報システムなどの計画方法をテーマに、人間工学、認知科学、感性科学、感性工学、サービス工学などの手法や事例の調査分析を行い、理論的・実践的な分析を通じて自らが手法を使いこなすための基礎を修得する。 | 教室:総合D414 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB631 | デザインイノベーション論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 金3 | 5C402 | 山田 博之 | デザインにおけるイノベーションについて事例を通して学習し、プロジェクトマネージメントの視点からデザインを行うための視点と技術を養う。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB633 | プロダクトデザイン演習 | 2 | 2.0 | 1 | 秋AB | 木6集中 | 6B302 | 五十嵐 浩也, 山中 敏正, 小山 慎一, 山田 博之 | プロダクトデザインにかかわる具体的な課題をもとに計画、設計、デザインを実践的に行う。 | |
| 01EB625 | プロダクトデザイン領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | | 五十嵐 浩也, 山中 敏正, 小山 慎一, 山田 博之 | 社会におけるデザイン、視覚伝達デザイン、情報デザインおよびデザイナーの役割について考える。また、実例について、調査・分析を行い、その結果をプレゼンテーションを通じて表現する。 | |
| 01EB706 | プロダクトデザイン領域特別研究 | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 随時 | | 五十嵐 浩也, 山中 敏正, 小山 慎一, 山田 博之 | 修士論文をまとめる基礎的研究能力を育成する。 | 14条対応 |

専門科目【デザイン学領域群】【環境デザイン領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|------|---------|-------------|---|--------------------|
| 01EB615 | 環境デザイン論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | | | | | 環境デザインに関わる具体的な事例をもとに構想・計画と設計の方法論を考察し講述する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB613 | 都市・地域設計論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 木4,5 | 芸術 B234 | 野中 勝利 | 都市や地域におけるまちづくりの実態、計画・設計に関わる制度論や方法論について、ケーススタディを用いて考察と講述を行う。後半はテーマに応じた受講生の発表をもとに議論をする。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB634 | 環境デザイン演習 | 2 | 2.0 | 1 | 秋AB | 木6集中 | 5C401 | 野中 勝利, 渡 和由 | 環境デザインにかかわる具体的な課題をもとに計画、設計、デザインを実践的に行う。 | |
| 01EB626 | 環境デザイン領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | | 野中 勝利, 渡 和由 | 環境デザインに関して、ゼミナール形式による演習を行う。 | 教室:芸術学系棟B441 |
| 01EB707 | 環境デザイン領域特別研究 | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 随時 | | 野中 勝利, 渡 和由 | ゼミナール形式により、各自の設定した研究テーマに基づき指導する。 | 14条対応。教室:芸術学系棟B441 |

専門科目【デザイン学領域群】【建築デザイン領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------|------|-----|--------|------|------|-------|-------|--------------------------------|-----------|
| 01EB616 | 建築構法論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | | | | | 建築構法論について講述する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB617 | 建築計画論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 木4,5 | 5C618 | 花里 俊廣 | 建築計画論及び環境行動論について研究手法に着目して講述する。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01EB618 | 建築設計論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | 通年 | 集中 | | 貝島 桃代 | 建築設計論について講述する。 | 西暦偶数年度開講。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------------|------|-----|--------|-------------|------------|-------|--------------------|--------------------------------------|-----------|
| 01EB619 | 建築・都市パッシブデザイン論特講 | 1 | 2.0 | 1・2 | | | | | 建築及び都市におけるパッシブデザインの手法・原理・課題について講述する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01EB635 | 建築デザイン演習 | 2 | 2.0 | 1 | 春C 夏季休業中 | 金4,5 随時 | 5C402 | 花里 俊廣, 貝島 桃代, 加藤 研 | 特定課題を設けた建築デザイン分野に関する計画・設計の演習。 | |
| 01EB628 | 建築デザイン領域特別演習 | 2 | 3.0 | 1 | 通年 | 随時 | | 花里 俊廣, 貝島 桃代, 加藤 研 | 修了研究へ向けて, 各自の設定したテーマに基づき演習を行なう。 | |
| 01EB708 | 建築デザイン領域特別研究 | 2 | 3.0 | 2 | 通年 | 随時 | | 花里 俊廣, 貝島 桃代, 加藤 研 | ゼミナール形式により, 各自の設定した研究テーマに基づき指導する。 | 14条対応 |

専門科目【デザイン学領域群】【複合領域】

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------|------|-----|--------|------|----------|-------|---|--|----|
| 01EB620 | デザイン総合演習 | 2 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 木6 集中 | 6B302 | 李 昇姫, 内山 俊朗, 五十嵐 浩也, 山中 敏正, 小山 慎一, 山田 博之, 野中 勝利, 渡 和由, 花里 俊廣, 貝島 桃代, 橋本 剛, 加藤 研 | 情報・プロダクト・環境・建築の各デザインを複合する実践的なワークショップを行なう。 | |
| 01EB623 | インターンシップ | 3 | 1.0 | 1・2 | 通年 | 応談 | | 李 昇姫, 内山 俊朗, 五十嵐 浩也, 山中 敏正, 小山 慎一, 野中 勝利, 渡 和由, 花里 俊廣, 貝島 桃代, 橋本 剛, 加藤 研 | デザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン実務について実習する。国内外の企業や実践的プロジェクトにおける実習やインターンシップの機会も活用して、デザインの目的やプロセスを体験として修得する。 | |